

歯内治療科



昭和医科大学
SHOWA Medical University

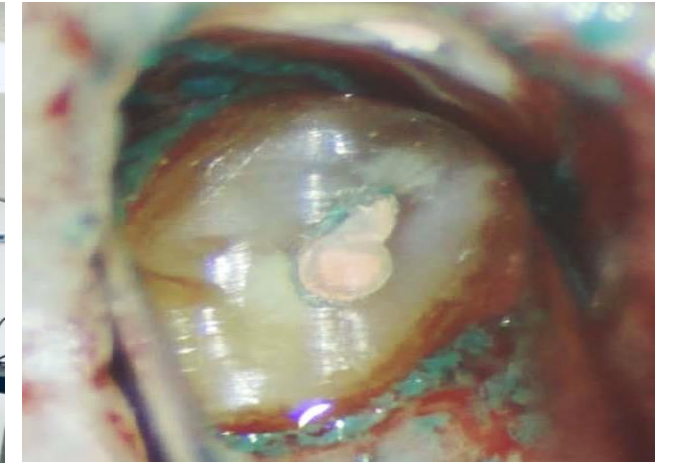
歯内治療科の特徴



充実した治療環境

すべての治療用ユニットにのマイクロスコープを常備、診療中はいつでも使用可能

- ・日本有数の規模
- ・研修医も使用できます。



Endodontic Microsurgery

拡大視野下でマイクロミラーを用いて歯根切断面を観察することにより、破折線や側枝を確認し、確実に感染を除去する。

- ・研修医もアシストに入ります。

歯内治療を学ぶことのメリット

- ▶ 歯を口腔内において長期に保存するために、歯内治療の重要性は高まっている。また、最新の機器や術式の導入によって、歯内治療の専門性が高まっている。
- ▶ 日々の臨床の中で多くの割合を占める治療であるにもかかわらず苦手とする先生が多い歯内治療を、自信を持って行うことができるようになる。
- ▶ 痛みを訴える患者さん、急性症状（強い痛み等）のある患者さんへの対応ができるようになる。
- ▶ 歯内治療の知識・技術を身につけていることで、その先にある補綴治療を自信をもって行うことができる。
- ▶ 勤務あるいは開業する場合においても、歯内治療の知識・技術は重宝される。

歯内治療コースでできること

▶ 指導医の介助

- ▶ 診断・治療計画
- ▶ 抜髄および感染根管治療
(さまざまな難症例)
- ▶ 一口腔単位としての根管治療
- ▶ マイクロスコプを用いた治療
- ▶ NiTiファイルによる根管形成
- ▶ 垂直加圧根管充填
- ▶ コーンビームCTの読影
- ▶ 歯根端切除術(マイクロサージェリー)

▶ 治療

- ▶ 初診患者の問診・診断
- ▶ 治療方針の立案
- ▶ 簡単な抜髄や感染根管治療
- ▶ マイクロスコプの使用

▶ 勉強会(毎週木曜日)

- ▶ 症例検討
- ▶ 症例報告
- ▶ 論文抄読